

あなた遊んでいますか

皆さんは、木に登ったことがありますか。
「太い木は難しい」「あの木の枝は折れやすい」「この木なら登れそうだ」等、落ちたりしながらいろいろなことわかったと思います。このように、木登りという一つの遊びをとつてもいろいろなことを学びます。

私たちは様々な遊びを通して、社会性、善悪、安全等、多くのことを学んでいます。つまり、遊びは人生における学習なのです。最近、テレビや新聞で「生涯学習」という言葉をよく耳にします。生涯学習って何、私たちにどう必要なの？等、市民の皆さんと一緒にシリーズで考えていきたいと思います。



滝沢美枝子さん (嘉山4)

今回は、中央公民館主催のレディース探検隊長の滝沢美枝子さんに話を聞いてみました。

Q、生涯学習って知っていますか。滝沢さん
言葉は新聞等で何回か見かけましたが、私には関係がないものといった感じでよく読んでいませんから、言葉しかりません。



おがあさん遊ぼう

Q、生涯学習という言葉から、どんな感じを受けますか。滝沢さん
肩のこるような言葉で、「生涯」ということからお年寄り向けのイメージがしますね。



探検隊レディースもぎ取り体験

Q、学習というと、「学校で教わること」というイメージがありますが、学習とは新しい知識や技術を学ぶことで、「赤ちゃんが歩けるようになる。話せるようになる。ものをかんで食べられるようになる」ということも、赤ちゃんにとって大切な学習なんです。また、「友達から料理方法を聞き、自分でも作れるようになった」というのも学習なのです。
このように、学習は生活と身近なもので、生きていくためにはなくてはならないものですね。
でも、滝沢さんが言われるように、少しなじみにくい言葉に聞こえますね。

滝沢さん
それだけ生涯学習という言葉のイメージがかたいつてことかな。
レディース探検隊も婦人探検隊だったら申し込まなかったと思います。私もレディース？って思えて、とても楽しくなっていますものね。
「生涯学習」という言葉を豊栄だけでも、市民みんなでやってみようと思うようなネーミングにしてみてもどうかしら。

滝沢さん
今、私は楽しみながらロマンチックな絵を習っていますが、それも生涯学習なんですか。
Q、有意義な人生を送るために、自分の意志で、都合のいい時を選んで行っているわけですから、立派な生涯学習ですね。
わたしにもできます

滝沢さん
私のやっていることが生涯学習だと言われると、何だか構えてしまうようでこわいですね。
でも、「好きな時に、好きなことを」と言われたら、私にも生涯学習ができます。自分の人生ですものね。
生涯学習という言葉が少し身近に感じられるようになってきましたが、よく考えると、多くの方がすでにやっていることでしょう。それなのに、なぜテレビや新聞でさわいでいるのかしら。市民の中には、もっとよく知っている人や、実践されている人たちがたくさんいると思います。その方々の意見も、是非聞いてみたいと思います。

次回、滝沢さんが一日記者として市民の皆さんの声を取材にうかがいます。
あなたのご意見・ご希望をお聞かせください。
中央公民館 387-2014



ぼくにわたしに清き一票を



長浦中学校と葛塚中学校の生徒会役員選挙を取材しました。
「みんなが参加する生徒会」「みんなで作る生徒会」など、立合い演説の内容は昔と今もあまり変わりがありませんが、イラストを多用したポスターや、行動的な選挙運動に現代の中学生を感じました。がんばれ新役員！